

学校だより  
平成27年  
5月28日号

# はるにれ

海老名市立  
有馬小学校  
校長 宮原謙二

## 有中学区小中一貫教育試行始まる

「9年間を見通したより質の高い教育を行う」ことが、小中一貫教育のねらいです。その第1歩がようやくスタートしました。テーマは、『「豊かな心」と「学力向上」をめざして』です。人のつながりを創ること、学びのつながりを創ることがキーワードです。小学校と中学校の先生方が小中の垣根を越えて、互いのよい面を学び合いより質の高い教育を行うこと、また、小学生と中学生が様々な交流を工夫することで、豊かな心を育むことができたらと思います。

さっそく有馬中学校から先生が来て、6年生に勉強を教えてくださいました。乗り入れ授業として、次のような授業を進めています。



「有馬小中学校を結ぶ通路」

図工 山本理美先生  
英語 加藤正和先生（ELTのケイト先生とT.T指導）  
算数 小林 睦先生（週に1時間担任とT.T指導）  
※今後、中学校の先生に体育の授業に関わっていただくことを検討中です。



「1年生が大切に育てている朝顔」

海老名市教育委員会と小中4校の先生方全員で力を合わせ、子どもたちのために着実に研究を進めていきたいと思ひます。

## 地域の方々に見守られて



「よろしくお願いします！」  
元気な声で1年生  
があいさつをしま  
した。

今年も「青パ  
ト」の皆さんや  
「民生児童委員さ

ん・地域の皆さん・保護者の皆さん方」が、1年生の下校見守りをしてくださりました。

学区が広い有馬小学区は、子どもたちだけでの下校は危険箇所が多く心配ですが、皆さんの温かい気持ちに支えられて、子どもたちも安心して登下校することができています。

お願いをすると、すぐに多くの方が協力をしてくださるのも、有馬地区のすばらしいところです。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



## 縦割り班顔合わせ

アリマンピック2015に向けて、縦割り班の顔合わせが5月18日（月）に行われました。

「よろしくね！」  
班長の6年生が中心となって、自己紹介をしながら名前と顔を覚えめました。これから1年間、アリマンピックで記録に挑戦したり集会を行ったり、一緒に力を合わせて取り組んでいきます。

この顔合わせが終わると、休み時間に校庭で一緒に遊ぶ姿も見られ、小学校生活が豊かなものになっていきます。上級生には慈しみの心が育ち、下級生には上級生を慕う心が育まれていきます。このような取り組みが、小中一貫教育に着実につながっていきます。



# 行事予定

5月	27日(水)	集団下校訓練	 <p>「2年生の育てているミニトマト」</p>
6月	1日(月)	個人登校開始 クラブ活動	
	2日(火)	小中連携授業参観 有馬中学区研修会	
	4日(木)	登校指導	
	8日(月)	委員会活動 挨拶週間	
	9日(火)	短縮4校時(研究会のため)	
	11日(木)~12日(金)	5年生野外教育活動	

## ありまの歴史 8



中村雨紅氏の自書の額「夕焼小焼」

では男女共学、5・6年は分校が一緒になって人数が多くなるせいか男女別のクラスになりました。まだまだ洋服の子はクラスにせいぜい1人か2人くらいで、ほとんどの子が着物に下駄履き、校章のついた帽子をかぶり白いズックの肩かけカバンを持って学校に通いました。

### 昭和の教育

— 一百周年記念誌より —

昭和3年10月に両陛下のご真影が下賜され、奉迎の式典が挙行されました。この年の有馬小学校は児童数678名、教員数17名で、児童一人当たりの教育費は、24円29銭支出されていました。教育予算は村全体の予算の約5割弱を占めていました。

昭和11年納涼音楽会を開催し、「中村雨紅氏(歌人)」が来校されました。当日は、中村雨紅氏の童話を聞き、各学年毎に合唱を行いました。その時に、中村雨紅氏は「夕焼け小焼け」の歌詞を自書されました。現在も校長室に額に入れて大切に掲げられています。

昭和の頃の子どもの様子ですが、1年~4年ま

## アリマニック 2015



「がんばろう！」

「お〜っ！！」

アリマニック開会式で、全校のみんなで一斉にかけ声を合わせました。ありまっ子応援団の方々、地域の皆様、保護者の皆様、元職員の方々など、多くのボランティアの方々も大勢参加してくださり、5月21日(木)アリマニック2015が開催されました。

ボランティアの皆さんの温かい励ましに勇気もらって、一人ひとりが力を出し切りました。早朝には雷雨があり「ひやっ」としましたが、開始後は天気にも恵まれ、無事に終了することができました。

皆様のお力添えに心から感謝いたします。

